

第 1 9 7 4 回埼玉県教育委員会定例会議事録

- 1 日 時 令和 6 年 1 月 2 5 日 (木) 午前 1 0 時開会  
午前 1 1 時 1 4 分終了
- 2 場 所 埼玉県教育局教育委員会室
- 3 出席者 日吉教育長、戸所教育長職務代理者、坂東委員、小林委員、首藤委員、櫻井委員、石井副教育長、古垣教育総務部長、青木県立学校部長、石井市町村支援部長、小西生徒指導課長、井澤財務課長、松中県立学校部参事兼保健体育課長、岡島小中学校人事課長、中沢教育政策課長、松本文化資源課長、高田義務教育指導課長、杉田高校教育指導課長  
案浦書記長、小島書記、岩城書記、太田書記
- 4 会議の主宰者 日吉教育長
- 5 会 議
- (1) 議事録の承認
- o 全出席委員異議なく本件記載どおり承認
  - o 日吉教育長が、首藤委員を議事録の署名者に指名した。
- o 会議を公開しないこととする事項について
- 日吉教育長が、第 4 号議案の審議及び協議事項の協議について、会議を公開しないこととする動議を提出
- 全出席委員がこの動議に賛成し、当該事項について会議を公開しないことに決定
- o 日程の変更について
- 日吉教育長が、日程を変更し、会議を公開しないこととした事項以外の日程について先に行うこととする動議を提出
- 全出席委員がこの動議に賛成し、日程を変更することを決定

(2) 議事

第3号議案 埼玉県いじめ問題調査審議会規則の一部を改正する規則について

上程

- 全出席委員異議なく本案原案どおり可決

(3) 報告事項

ア 県議会令和5年12月定例会概要について

井澤財務課長（提出理由、会期、本会議の質問、文教委員会について説明）

イ 「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について

松中県立学校部参事兼保健体育課長（提出理由、「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果、令和5年度調査結果の概要について説明）

櫻井委員 スクリーンタイムの経年変化が示されており、年々増加傾向にあるというのですが、視力が落ちるなどの問題点も一部の報道では指摘されています。タブレット端末を児童生徒全員が使用するようになったこととスクリーンタイムの増加の因果関係は何かあるのでしょうか。

松中県立学校部参事兼保健体育課長 具体的な因果関係についての調査は行っては  
いません。現実としては学習でもICT機器を使う場面が増えていきます。家庭で  
の使用も増えていきますので、影響がないとは言えないと考えています。

櫻井委員 時代の流れでICT機器を使う場面が増えることはやむを得ないことだ  
と思います。部署は異なるかもしれませんが、視力などの健康面で弊害があるの  
であれば関係部署ともしっかりと連携し、どのように改善していくかということ  
をエビデンスに基づいて検討してもらいたいと思います。

日吉教育長 ありがとうございます。ほかに、御質問、御意見等ございますか。

小林委員 スポーツに関する好きや嫌いという意識、肥満度及びスクリーンタイム  
をクロス集計し、その相関関係をもう少し詳しく見ていく必要があるのではない  
かと感じました。例えば、肥満度が高い子でも運動が好きであればその後肥満度  
が改善する可能性はあります。一方、現在肥満度は高くないけれども運動があま

り好きではない子でスクリーンタイムが増えている子は注意しなければいけないと思います。これからの子供たちのことを考えるとスクリーンタイムが増えていることは気になる場所ですが、やむを得ない部分もあります。そうしたときに、効果的なアクションを検証するための材料の一つになると思いますので、その辺りを見ていくとよいと感じました。

日吉教育長 ありがとうございます。

坂東委員 小児保健学会や小児精神神経学会などが今の子供たちが1日に何時間程度そうした画像を見て、それに応じて運動量が減り肥満度が増えている、あるいは栄養障害になる、または目にどのような影響があるかといった調査結果を出しているところではあります。そうした資料も参考に相関関係を考えることも有用であると思います。医師の立場からも懸念しているところであり、視力の低下やブルーライトによる眼の弊害は出ています。こうした集計データも参考にするとよいと思います。

日吉教育長 ほかに何かございますか。

戸所教育長職務代理者 私は学生時代に運動に重きを置いて取り組んできたので、運動能力や運動習慣は身体づくりにも直結するので、非常によいことだと身をもって感じています。本当に運動が嫌いまたは運動ではないことをやりたいという児童生徒もいます。これが多様性で、大きな方向性としてスポーツや運動を推進していくということではあると思いますが、個々の児童生徒に多様性を排してまで進めることはしないしてほしいと思います。運動ができない子が自分は駄目な生徒だという意識を持ったり、周りがそのように思ったりすることは違うと思います。多様性も確保しながら推進することをお願いしたいと思います。

日吉教育長 ただ今、いろいろと御意見いただきました。私自身思うところは、資料19ページの結果のイ「『運動・スポーツが好き』という児童生徒の割合は、全国平均値を若干下回っている。」ことやカ「体育・保健体育の授業において目標を持ったり、振り返ったりする活動を通じて『できたり、わかたり』する児童生徒の割合は、全国平均値の割合を上回った。」とあります。このことを踏まえると、全国で何位であるという目標もあるでしょうけれども、やはり一人一人

の子供がどういう目標を持つのかという点に着目し、前年度からどのくらい一人一人が伸びたのかといったことも目標の一つだと思います。これだけ大規模で貴重なデータがありますので、委員の皆様から頂いた御指導を今後に活かしてまいりたいと思います。

(4) 次回委員会の開催予定について

2月8日(木) 午前10時

<非公開会議結果>

議事

第4号議案 教職員の人事について

上程

川口市教育委員会学校教育部指導課主幹兼教育研究所副所長中村義郎を、2月1日付けで川口市立領家小学校長として発令する人事案を決定しました。